

第 2 1 回 沖縄県中学校空手道競技大会要項

- 1 主 催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
- 2 共 催 那覇市教育委員会
- 3 後 援 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会
沖縄県空手道連盟
- 4 期 日 平成30年6月30日(土)
- 5 日 程 平成30年6月30日(土) 監督会議 8:15
開始式 9:30
競技開始 10:00
閉会式 競技終了後
- 6 会 場 『県立武道館アリーナ』
- 7 申込締切日 各地区中体連の締切日を厳守すること。
(国頭 6/13、中頭 6/13、那覇 6/14、島尻 6/13、宮古 6/18、八重山 6/8)
- 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
- 9 企画運営責任者 県中体連空手道専門部
◎平良 司(伊良波) ○平良 恵輝(那覇) ○国吉真太郎(沖尚)
瑞慶覧長嗣(真和志) 知花 均(屋我地) 根間絵里香(久松)
大城 祐未(大宮) 外間 智行(沖縄東) 上原 邦夫(富野)
倉家 昌寛(東江) 照屋 真子(港川)
- 10 参加資格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦する団体・個人とする。
但し、地区大会が開催されない地区は、当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
(2)選手の引率は出場校の校長・教員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)とする。教職員以外のコーチについては学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
(3)九州大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会へ参加できる学校であること。
- 11 参加制限 (1)団体形
- | | 国頭 | 中頭 | 那覇 | 島尻 | 宮古 | 八重山 |
|----|-----------------|----|----|----|----|-----|
| 男子 | フリー参加(1校1チームのみ) | | | | | |
| 女子 | 〃 | | | | | |
- (2)団体組手
- | | 国頭 | 中頭 | 那覇 | 島尻 | 宮古 | 八重山 |
|----|-----------------|----|----|----|----|-----|
| 男子 | フリー参加(1校1チームのみ) | | | | | |
| 女子 | 〃 | | | | | |
- (3)個人形
- | | 国頭 | 中頭 | 那覇 | 島尻 | 宮古 | 八重山 |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| 男子 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 |
| 女子 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 |
- (4)個人組手
- | | 国頭 | 中頭 | 那覇 | 島尻 | 宮古 | 八重山 |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| 男子 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 |
| 女子 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 |
- 12 参加料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
- 13 競技形式 団体組手(男女)・団体形(男女)・個人組手(男女)・個人形(男女)全8種目。
- 14 競技規則 平成30年度(公財)全日本空手道連盟競技規定に準じ、九州中学校体育連盟空手道競技専門委員会申し合わせ事項及び県中体連空手道専門部の確認事項に従って行う。

15 競技方法

(1)組手競技

- ① 1分30秒間フルタイム6ポイント差で勝負を決する。
- ② 競技者はニューメンホー(V・VI・VII)、プロテクター、セフテイクップ(男のみ)、拳サポーター(全空連認定の赤及び青)の安全具を着用する。また、シンガード、インステップガード(全空連認定の白のみ)の着用を認める。着用の際は、両方を併せて着用すること。
- ③ シンガード・インステップガードは次年度からは着用を義務化する。
- ④ 団体組手は規定の3人に満たない場合でも過半数(2人)の選手で成立する。但し、競技時には選手は先鋒からつめるものとする。
※シンガード・インステップガードは、全員そろえるか、そろえないかのどちらかにする。
- ⑤ 個人戦の決勝進出者に直接対決で敗れた選手は、3位決定トーナメントに出場できる。競技時間は1分間のフルタイムとし、「先取り」制とする。

(2)形競技(個人戦・団体戦)

- ① 予選は得点制とし、第1指定形及び、「鉄騎初段～三段」「三戦」「撃碎I・II」「平安初段～五段」から選択する。決勝トーナメントに進出できるのは8人(チーム)とする。
- ② 決勝トーナメントは以下のとおりとする。
ア、準々決勝は第2指定形から選択する。
イ、準決勝・決勝は得意形から選択し、形名の申告をする。
ウ、準決勝・決勝は同じ形を使用できるが、予選・準々決勝で未使用の形とする。
エ、団体戦は3人制で行う。
オ、個人戦は得意形のラウンド(準決勝・決勝)から個別演武とする。

16 組合せ 17 表彰

本部(専門部)抽選とする。 6月22日(金) 16:00
男女団体・個人とも形・組手の第1位～第3位までを表彰する。

18 その他

- (1) 男女ともに団体(形・組手)第1位・2位、個人(形・組手)ベスト4までの選手に九州中学校体育大会への出場資格を与える。
- (2) 全国大会出場については、団体、個人とも2位までとする。但し、(公財)全日本空手道連盟の認定級取得者とする。
- (3) 県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (4) ゼッケン・・・学校名は、しっかり道着の左胸に縫い付けること。